



| 教科・領域における指導内容 | | | | | | |
|---|---|--|--|---|---|--|
| 各教科 | 道徳 | 特別活動 | | | 総合的な学習の時間 | その他の教育活動 |
| ①各教科のねらいに即した、基礎・基本の力を確実に身につける。 ②学ぶ事への関心や意欲を高め、主体的に学習課題を見つけ、追求しようとしたり、活動を選択しようとする態度を育てる。 ③自己を肯定的にとらえ、その能力を伸ばそうとする態度を育てる。 | ①道徳的な心情、判断力、実践意欲等の道徳性を養う。 ②働くことの大切さを知り、進んで働こうとする勤労意欲を高める。 ③働くことの意義を理解し、社会に尽くす喜びを知って公共のために役立つ実践意欲を高める。 | 学級活動 ①学級や学校生活の向上、健全な生活態度の育成を図る。 ②学級の一員として自己の果たす役割への認識を深める。 ③児童個々や学級の課題に対して、意見を出し合い解決する力を育てる。 ④基本的な生活習慣など日常生活を営むために必要な行動の仕方を身につける。 | 学校行事 ①体験的な活動を行うことによって、学校生活に秩序と変化を与え、全校及び学年集団への所属感を深める。 ②日常の学習成果の総合的な発展を図って学校生活の充実と発展に資するようにする。 ③集団行動における望ましい態度や、協力して学校生活を築こうとする態度を育てる。 | 児童会活動 ①学校生活の充実と向上のために諸問題を話し合い、協力してその解決を図る活動を行う。 ②一人一人の、学校生活を楽しく豊かにしたいという願いを具体的に発展させる。 ③学校生活における諸問題を解決する活動および、学校内の仕事を分担して行うことにより自主性と社会性を身につける。 | ①学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。 ②ボランティア活動などの社会体験、見学や調査、発表や討論、物作りや生産活動などの体験的な学習を通して、自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。 | ①クラブ活動では、学級・学年の所属を離れ、共通の目的のもとで個性の伸長を図りながら自発的な集団活動をする。 ②社会教育施設や地域の施設を活用し体験的活動を充実させる。 ③幼児、高齢者、障害のある人たちとのふれあい、自然体験や社会体験を充実する。 ④地域ぐるみの教育を進める。 |